

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		事業コード		担当 部課	部課コード	200000	04-2992-1151		
210403		人間ドック事業			市民医療センター				
開始年度		昭和 51 年度	終了年度		年度	グループ			
事業の概要	事業の種類別	自治事務			法定受託事務	法定受託 + 附加		根拠法令	
	分野別計画・指針	所沢市保健医療計画、第二次所沢市市民医療センター改革プラン				所沢市病院事業の設置等に関する条例・所沢市市民医療センター使用料及び手数料条例			
	関連・類似事業	各種がん検診事業、特定保健指導(保健センター)							
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	保健・医療	基本方針	地域医療・救急医療の充実		
	事業開始の背景	健康に対する意識が高まってきた昭和48年頃、予防医学の観点から市民の保健医療の向上及び健康維持・増進を図るための健診センターを建てる構想ができ、地域医療の確保(市民医療センター開設)と同時に健康検診事業(人間ドック事業)を開始した。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 疾病の早期発見と早期治療のため、人間ドックの利用を推奨するとともに、精密検査や治療が必要な受検者に対する受検勧奨に加え、健診後の外来受診等の状況確認を行い、確実な医療機関への受診を促すことで、市民等の保健医療の向上及び健康保持・増進を図る。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)		対象数	単位	平成 26 年度	11,354	人		
	日帰りコース及び生活習慣病コースの受検者				平成 27 年度	11,403	人		
	事業の具体的な内容及び実施方法 個人または契約健康保険組合等から受検日、受検コースなど予約の受付を行う。 受検当日、各々コースに基づいた検査を実施。 検査後、医師との面接希望者には面接時に検査結果の説明を実施。 面接による結果説明未実施者については、検査結果の判定後、成績表を送付。 精密検査の指示がある受検者に対し受検勧奨を行うとともに、精密検査の受検状況等の把握をする。								
経費	会計種別	企業会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			806,621	634,921	618,441			
	決算(見込み含む)			742,694	542,714				
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(20.30 人)	(19.60 人)	(20.00 人)	(19.60 人)	「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費			22.20 人	193,606	18.90 人			163,674
	事業費合計			742,694	542,714				
	財源内訳	一般財源			96,976	35,744	618,441		
国・県支出金									
その他()				645,718	506,970				
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	精密検査実施者数	精密検査を指示した者のうち、実際に検査を受検した人数	人	801	877	900	900	
		精密検査指示者数	人間ドック受検後、精密検査を指示した人数	人	1,835	1,744	2,000	2,000	
		人間ドック受検者数	日帰りコース + 生活習慣病コース	人	11,354	11,403	11,950	11,950	
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	精密検査実施割合	精密検査実施者数/精密検査指示者数	%	目標値	50	50	50	
				実績	44	50.3	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図	<input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	88	101	どちらかを チェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	・人間ドック混雑状況(前年度月毎の受診者数の推移グラフ)をホームページや受検勧奨八ガキ、ポスターなどに用いて、混雑時期を周知するとともに、混雑時期を避けた受検を促す取り組みを行った結果、受検者数の少ない13月、4月の受検者数が増加した。 ・インターネット予約サイトへの掲載を行い、新たな受検者の獲得と受検者の利便性の向上を図った。								
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	人間ドック受検者の胃がん検診の選択肢が増えるとともに、健診受検率の向上が期待できることから、上部消化管X線検査と併せて、内視鏡による上部消化管検査の実施について検討中である。			
		<input type="checkbox"/> 終了		<input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> その他	人間ドックでの内視鏡による上部消化管検査を実施するためには、内視鏡設備の増設、内視鏡医師の確保が必要となることから、予算措置について拡大が必要である。		
評価	評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性			
		健診会場内の一部を施設改修を行い、効率的かつ、プライバシーに配慮したレイアウトに変更し、受検者サービスの向上に努めた。 また、人間ドックでの内視鏡による上部消化管検査の実施に向け、調査・検討を進めている。				施設や設備等の環境を整え、引き続き、日本総合健診医学会の優良健診施設として維持するとともに、医療機関に併設されている健診施設である特徴を生かし、治療が必要となる受検者を外来診療に導き、疾病の早期発見・早期治療を実現することで、地域医療に貢献していく。			
評価日	平成28年8月4日		評価者職氏名	市民医療センター事務部総務担当 小峯 英夫					
環境影響	有益な環境影響				有害な環境影響を及ぼす原因活動	医療行為による感染性廃棄物の排出	規制を受ける環境法令等	有	
							緊急事態	有	